

ビニル絶縁ビニルシースケーブルの緑液滲出現象について

1. 緑液の発生について

ビニル絶縁ビニルシースケーブルに発生した緑液は、塩化銅（緑色生成物）とビニルに含まれる可塑剤（透明液体）の混合物であると思われます。

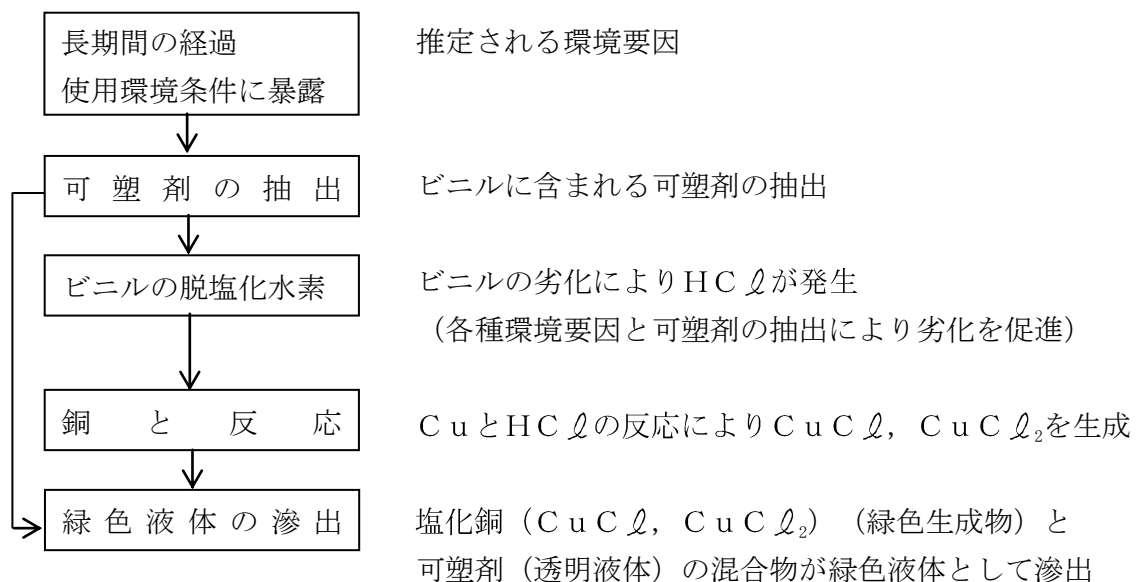
以下に、緑液滲出現象の発生原因（推定）について示します。

2. 緑液発生メカニズム（推定）

2.1 推定される環境要因

- 1) 長時間経時変化により高低温の条件が繰り返され、その時の呼吸作用により促進
- 2) 高温、多湿の環境下での暴露
- 3) ビニルへの外部応力、内部応力（物理的）
- 4) 通常使用電流より高い電流が流れていた

2.2 推定メカニズム



3. 緑液滲出後の処置について

緑液はホコリ等が付着しやすいため、電氣的トラブルの発生が懸念されます。そのため、緊急処置として端末部をアルコール等の溶剤にて清浄することが必要です。

今後も緑液滲出は続くと思われるため、ケーブルを張り替えることが望ましいと考えます。